

を 複合微生物資材 BIO A CCEL

バイオアクセル(粉)

(通気性菌・好気性菌)



■ 特長 ■

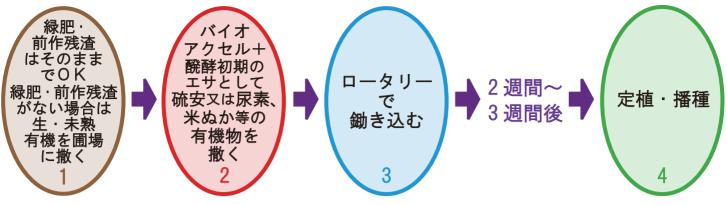
『バイオアクセル』には有機物を短期間に分解・腐熟化する働きがあります。分解・腐熟化する際に発熱しないため、切り返しが不要です! 手間もかからず、作業が簡単になります!!

- 様々な有益菌の作用で、生・未熟有機物は速効的に分解・腐熟化します。
- 土壌中の微生物相が改善されるため、土壌病害・連作障害は軽減され作物は健全に育ちます。
- 緑肥や前作の作物残渣はそのままの状態で鋤き込むことができます。そのため、堆肥小屋に運び堆肥化する作業と切り返し作業が不要のため、労力を大幅に軽減できます。
- 豚糞、牛糞、鶏糞等を速やかに分解するため、消臭効果が期待できます。

ロイヤル インダストリーズ株式会社

■ 本圃への使用方法 ■

※ 基肥は通常通り施用することを基本とします。



■ 使用量 ■

バイオアクセルが働くには醗酵初期に微生物のエサとなる硫安又は尿素等(有機、特裁の場合は、代わりに鶏糞又は牛糞又は豚糞又は米ヌカ又は油粕又は大豆粕等)の窒素成分が必要です。

圃場別	バイオアクセル の使用量 /10a	処理時期	処理時の状態
水田	3 ~ 4 kg (+米ぬか 10kg)	収穫直後 ^(稲わらが青い状態の時が理想) 又は荒起し前	切り株はそのままの状態で、 ワラは散らかったままの状態で OK
果樹 畑作	10 kg (+米ぬか 10kg+尿素 5kg +乾燥鶏糞等 60kg)	収穫直後	緑肥作物、前作の残渣は そのままの状態で OK

※ 注意事項:石灰窒素や土壌燻蒸剤で処理した場合は、完全にガス抜きしてから使用して下さい。

◆堆肥作りの例(1 トン当たり) ※醗酵時、熱が発生しないため 切り返しは原則不要です。		◆醗酵助材の種類と量 (10a あたり)	
牛、豚、鶏糞 の場合	バイオアクセル 3 ~ 4kg 使用	有機物の種類	硫安億 (尿素 <i>0</i>
ワラ、モミガラ、 緑肥、作物残渣 の場合	尿素 5kg(有機・特栽は尿素はカット)	緑肥	10 (尿素
	+ 乾燥鶏糞 60kg + ヌカ 10kg + バイオアクセル 10kg + 水 100ℓ	作物残渣	10 (尿素
	(手で握って崩れない程度の水分含量が理想)	生モミガラ	20 (尿素
◆植穴処理	豚糞・牛糞		

植穴当たりティースプーン1杯(5g)を入れ、定植し灌水する。 ■ 微生物の効果をうまく引き出すポイント ■

● 土壌水分をたっぷりと!

土壌水分が少ないと、微生物の働きは弱くなります。乾燥している場合は鋤き込み後に灌水して下さい。

■ 注意事項 ■

- 微生物資材のため、石灰窒素や土壌消毒剤の使用後は、効果が消えるまで充分な期間を開けてから 施用して下さい。期間に関しては、使用する薬剤の販売元に確認下さい。
- ●本資材を使用する際は、ゴーグルやマスク等を着用し、施用後は手洗い・うがいをして下さい。
- 本資材は微生物資材ですので、お早めにご使用下さい。
- 開封後は使い切ることをお勧めしますが、保管する場合はしっかりと口を閉じ、冷暗所で保管して下さい。また、6 か月以内に使い切ることをお勧めします。
- 事故防止のため、幼児の手の届かない場所に保管して下さい。
- 製品規格 10kg入り×2袋/ケース

ロイヤル インダストリーズ株式会社

鶏糞・米ヌカ

油粕・大豆粕

硫安使用量 (尿素の場合) 10kg (尿素 5kg) 10kg (尿素 5kg) 20kg (尿素 5kg)

不要

〒201-0003 東京都狛江市和泉本町1-15-19 TEL 03(3489)1408 FAX 03(3489)9308